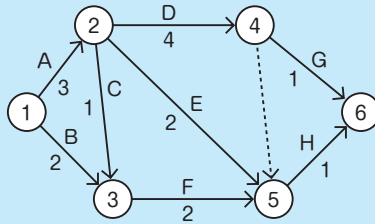


問 2

(FE-H23-A-51)

次のアローダイアグラムで表されるプロジェクトがある。結合点5の最早結合点時刻は第何日か。



凡例

○ 作業名
○ 所要日数

----> : ダミー作業

ア 4

イ 5

ウ 6

エ 7

解説

正解：エ

結合点5への全パスの所要日数を計算すると下記になります(ダミー作業も0日の作業とみなします)。

- ① : A → D → ダミー作業 … 3 + 4 + 0 = 7日
- ② : A → E … 3 + 2 = 5日
- ③ : A → C → F … 3 + 1 + 2 = 6日
- ④ : B → F … 2 + 2 = 4日

最も所要日数が多いのは、①の7日です。したがって、①の7日が、結合点5の最早結合点時刻です。

問 3

(FE-H23-A-53)

テストの進捗管理に使用する指標として、最も適切なものはどれか。

- ア テスト項目の消化件数
- イ テストデータの作成量
- ウ プログラムの起動回数
- エ プログラムの修正量

解説

正解：ア

テストを開始する前にテスト計画を作成します。そのテスト計画のスケジュールに記載する主なものは“テスト項目”と実施予定日です。例えば、テスト項目が全部100件あるとすれば、4月1日に10件、4月2日に8件といったように計画します。テスト項目の消化件数は、実施済みのテスト項目数です。4月1日に9件、4月2日に6件のようにカウントします。

したがって、テスト項目の消化件数が、テストの進捗管理の最も適切な指標に該当します。なお、テスト項目は“受注画面の受注日は、土・日や祝祭日などが入力不可になっているか?” など文章で表現されます。